て内交渉を進めその内諾を得てゐるので小意氏の國際相としての人間に近く實

機器



本朝畫

に於て大きな即称 必使としての活躍

注主席以下順近者 発省に於て最近の 州一日安令を見

全四卷

叺増産に激勵の辭

人口政策に萬全

人動省では國内金融 日大野龍太氏を大統 日大野龍太氏を大統 太氏起用

く實踐の跫音

火と燃える職域奉公

人 | | (同社富務) 同よ

-房菓·佐島中 篩* 自了巴斯寺下区寺王天阪大

丸ビル五階 東 京 霽 前 中央公論社

雪來を前の高原の話

である。 ・ は、一本となした本書こそは前日に生きる児童への何よりの開催。 では、一本となりなどである。その経過のもとに著書が自ら条件と符合 であるといよのが着名の四き俗念である。その経過のもとに著書が自ら条件と符合 であるといました。 であるといました。 であるといました。 ・ であると、 ・ であるといました。 ・ であるといました。 ・ であると、 ・ であるといました。 ・ であるといました。 ・ であるといました。 ・ であるといました。 ・ であると、 ・ でると、 ・ であると、 ・

0) ● → 人〇会和一四● 本 六 隆 一 裝 較◆ 本 六 隆 一 裝 較● 本 六 隆 一 裝 較

ドスコチルの女中

継の地帯 を の可べりに紹楽して、秦の港帯に憧れる。彼は勝邦へ聞かけるのであるが、北 勝の町ベリに紹楽して、秦の港帯に憧れる。彼は勝邦へ聞かけるのであるが、北 とで彼の見た人々の安若、野・北大のは世界大勝の北京した を といるのとなっている。本書のようだは世界大場に といるのとなっている。本書のように といるのとなっている。本書のように といるのとなっている。本書のように といるのとなっている。といるのはないであらり、 は一き、 といるのとなっている。といるのはないであらり、 は一き、 といるのとなっている。といるのはないであらり、 は一き、 といるのとなっている。といるのはないであらり、 は一き、 といるのとなっている。といるのはないであらり、 は一き、 といるのとなっている。といるのはないであらり、 といるのとなっている。といるのはないであらか、よ

女無常療大一光 麗 雅 BERTHRIAN T

職等に感じられることである。第三は、以上の結果かを通じて、それらの職家が住んでゐた時代の意味さ数を通じて、それらの職家が住んでゐた時代の意味さ数の中自た職家的年誌を、署る一流の湯潤水蚕数の中本書は次のやうな散本の特色を持つてゐる。第二は書家の場合と簡素の作品を表現の中本書は次のやうな散本の特色を持つてゐる。第二は書

圓 五 價定

事官

原 リーーコフ 久 一 郎 譯

光榮の選出

晴れの興亞馬事大會

民一膝となつて實際を期する國民學校の發定に當り、全國

政府職員

目了五町本區中市橫層 目了一路鋼府城京

谷枝原木潭 夾智治郎城

編 絲。麻 布。 え シンマニラローブ。綿然絲は、其他工業用麻綿網糸)帝國製絲株式會社製品帝國製絲株式會社製品帝國製絲株式會社製品帝國製絲株式會社製品帝國製絲株式會社製品 ン

0位 本

店支城京

都名至三國門化光話電

激版/品切とならぬ中に処則総店へ/ 振春東京一四七二九 6月 書一月

全四卷 第三卷

紡絹絲

これに依つて個人と全體との關聯を學び知る必要がある必要があり、一般のでは一個人と全體との關聯を學び知る必要が同じ、一個人と一個人と一個人と一個人的人的人。 P 子 瀬その 他の 痙攣性 疾患 特神代復症)、 御稲重疊症 精神代復症)、 御稲重疊症 横神代復症)、 御稲重疊症 · 文 店 東 京 市 木 町 東 京 市 木 町 東 京 市 木 町 東 京 市 木 町 東 京 市 木 町 東 京 市 木 町 東 京 市 木 町 本 店 大 阪 市 渡 修 町 に倒注文チ乞フ 品切ノ節ハ本社

酒、砂糖、織物類の 税愈よ廢止

物資交流圓滑化に期待

日間

(商士)

林好投一安打に封ず

古澤七段警察部 特選試合に推薦

全日本柔道大會の組合决定

厚生運動の一

翼は

工場體育の進展にあり

工場國民體育の意義に

淵で近東庭球戦

加特(定) 2121 2121 (图大) (图大) (图大) (图大) (图大) (图大) (图大) ゥ コロダイン 6 2 皮膚病・切に特効のある ウト

> 伊勢 四日市 加聚翠松堂 李義植内 内科 一般京城府仁寺町一三六 三五九番

ヨット香水

erin e di





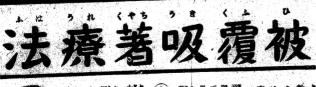


在 4 2 頁 金 2 五 五 四 九 九 八 〇 丁 万 五 四 九 一 一 看 番番 目 一 一 一 看 番番 目

ナチスの聖典/ Z 負けつづけ ーシ

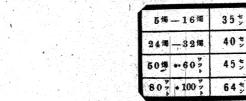
R

最新頭面炎 のんで 勝ちつづけ A.



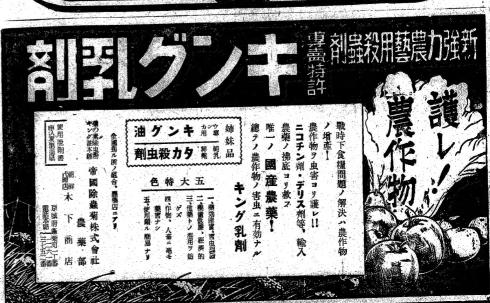
★遺家族の心になって身になって★

公定價格制定





S

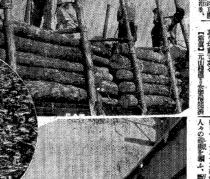


溢れる世紀の感激

人類が血と汗の敢闘十九年 新經濟動脈、擧る凱歌

線こそそれに一大側機を與へるであらう。

時代の息吹き 港元山、歴史の歓び



三資源の平元線

輸送の萬全を期す

鄭地方鐡道局長 大和田福

市計も近づく高原

祝平元線開通

交通の要衝

また資源、観光の街

咸平

鏡安

南南

道道

使命完遂の上に

なほ一段の協力

鎮元平

府府府

南

浦

平壤商工會議所 鎮南浦商工會議所 元山商工會議所

京城地方鐵道局 咸興地方鐵道局 朝鮮總督府鐵道局

て金通することになったのは何に 大東亞圏の確立に寄與 兩知事もこの喜び **咸鏡南道知事** てより置に、十官九年、その間部選一を終び附けて北部思へは太上十一年實践を開始し一個思度語に通じ、

圖係關線元平

部の出海には金・銀・頭・皿

州安新

平安南道知事 石田千太

希むは本線の高度活用

があり、その他温徳。国家元成のための生産力振元に貢一重要経濟の進度に一知を剥するの

朝有事の際、本職が軍事上極めて

みならず、延いて大東西

音人の覺悟



輸送の萬全を期す

鎮元平 海浦府府

平壤商工會議所

鎮南浦商工會議所

大東亞圏の確立に寄與

成鏡南道知事

兩知事もこの喜び

晋人の覺悟

京城地方鐵道局朝鮮總督府鐵道局

更に新た

日朝鮮郵船林式會心

无山支店 元山府海岸派二本 社 京城府南大門通五

文文會店店社

湯の街に新しき命 天下の金剛山を向ふに廻して

觀光陽德,建設に馬力

府域も擴張

元山の祝賀會

京城支店松組

淋鹼默輔 支山元

土木建築請負



天下の金剛山を向ふに廻して 、観光陽徳、建設に馬力

めに世の人々から願みられ が戦、東海な温泉と経験を る明日へ飛躍が、今やすでに軌道 各川峡 村一里年のと「の虎縁蛇々たる企業性を…… 石湯池

電形で飛躍するか、われり

題まれた闘女地が

が認べしき全通を辿へまして

述べるまでもありませんが

秋にはさらに

が死にも知らず、常に

元山商工會議所會頭 蘇 岡 喜 一

日全通したことは、年島の価航交」「切上は勿戯・駅所似版、女化状命多年の面積であった平元業道が本」ゆる平元職権を恥殺するととが同

が元山間で開催され、たまくそ の際上で元山と平郷を締ふべきい

本線の全連は軍に順

工の遅かりし

)を作して西戦の經濟街

間においてその後厳酷理般

平元鐵道の沿革と使命 半島唯一の横斷線

鮮鐵建設史上最大の難工事 第1月十二年十二月十六日高 ※家開始、疑らの城内は **海、平用碗(平**

平元郷に気候と

於る唯の一個職ルートとしての使命を幾つてみよう

左際史を持つてをり、またどん左便命をもつてゐる世紀の熊畔を浴びてける主道する平元が遺伝さん

を除ったのである **「殿殿線および京戦、棚浦各線**かつて出ることになり、なば

正書その他や「自然無田を贈って」あり、既心より歌地に寄っない外」とお縁端されたのである。既らにはら歌地に散撃が、既初 連続に大きな聴覚を強ったもので の上にあって眺めて重要であると

日戦文の新鮮演動影や元鴻道の一ゐるが、これこそ、下郡元山の剛 府域も擴張

配を耐に配入、一種現在の三部大 大沼喜久衞 このやうな工

| 開発せの三部大 れは万山の縁側な菱脈帯が現實は、おはならな運命をもつてるる様と用がする、との臓 に赤縁されつ、もることの鍼など して、また「獣として、伸びゆく

門ねばならぬ運命をもつてゐる樹と

廿数ヶ年の陳情建議

血の苦鬪史輝く

化したのが、今日

が久に附着を縁続する難の とろである、即ちとの背景の一環 間に横たはる

設はこの巨大なる、本識道の建 与味し、わが感覚 天然の障壁を 意服した

であり、我國の際置上事史上公前に十五ヶ年の長齢月を要したもの

いて人口十五萬を離別せる市館地増によって、昭和四十八年度にお 聖の目標人口が、という三年で

れてゐるのである。これを前後語

れてゐるが、雌く本日を

服者を費して、平元際

原理をよ」

によった。

平週、元山間の

方は十五年記上

立来、

東に井八一先づ本線

温楽しい

東に稀れに

見る

頭面線との敷恕とより、内脈と中 観用用性を**経て日本**海を動

|に第一班。車が置現することにな一部の 大正十五年 度におい、おける課題であるが、過数意間の

は、とれまた欧铁の雌はないので

今後の電大使館選配を助する次第 なりますからと と 関心れき 「後期利されることと 関心れ言語 「は期利されることと 関心れ 大器は晩成

深地の勝思を表するもの

工の遅きを嘆かず

平坡的議會頭 今 井賴次郎

更に希むは電化

朝連元山支店長 大島 强 平

一時間の重大性に影々、第一

土木建築請負

腹の度を加へ、從つて逐年元 成就し、欧快に存します。

山街より吞吐する貨物の増大 態成形成するものと確信しま かな 情感させいれるの

> 本鐡道の開通 を契め げるであらうととは勿論

元山孤祖書の一端がとゝに、ちれないにしましても、駅次の上れが編纂に成きまして、 ちれないにしましても、駅次の上が接続を開きる。 ちれないにしましても、駅次 め政党開業の必要あり、幸りましても記目語り、以よ日と四日して活躍の施設はじであります、目下時間下に住 りましては貨車組り、或は船

交流する物質の内には出版に有

元山の祝賀會

,重大性、増す元山港

朝鮮郵船元山支店長 鈴 木

時から府内本町小里夜湯堂で

沿线棒線 海 大 大 山 元

會社西松組

京城支店

電話本局等 八八八 尿城府黄金町一ノ一八〇 工木建築請負

湖道全通を述へ元山府、西下 追悼會も執行

表し、併せて物故

電話本層四六五八番 **尿城府若草町一〇大番地**

工木建築請負

一木建築請負

京城府漢江通十三番地 話龍山。一五三九番

東支倉社 店店社

元山支店 元山府海岸近二

序城府南大門河 五

るため種子の斡旋をす

高度國防の完成へ

火を起すな 資源愛護を教へる山奥の宣傳塔

前科七犯の靴泥

をも 二・第一点中心をリータ船 「職政府」を参げしめる一方、警察に関する「器域では家友者を影響することに、 と記載の間にあって家院一部の實・安善符と努力せしめるため場別等 「職政府」と記載の間にあって家院一部の實・安善符と紹力せしめるため場別等 子寶部隊九組 警民一體の實 楊州署に、警友會、結成

密造根絶に左黨の自覺肝要

締出せ無許可飲食店

一齊檢索と武裝訓練

B1.2...6)

を取職め軍警闘部に賦続する ・ の食館側足の質を駆けようとの概 ・ のな層められてをる けふから、愛馬週間

受驗料六千七百圓也 清州七中等學校

仁川府四月中の行事

における各種影響の測化と開城影響の赤脈の現れである明十五年度

が强く叫ばれ

洋裁新期生募集

京城市等洋栽女塾 京城市本的九.春城京園灣 開翻蒙三戰打人聯曹の事

寫眞檢、材料販

京日案内

有

て居ります。

ンB補給の要

・・こそビタミ

局から見た富の開城

新年度事業費二百卅一萬圓

の腐力援助を情まなかった管内

Bを缺かい

してはなりません ン中、特に大量の **健康維持には、各**

電話 寶 學學院

雜

件

たれたし 奥神部州道上第一名 一語 (月前で者) 敷名

電話賣買は顧問の金の

要だからです。 特に頑丈な體力が必 割を果してあるとき 力の發展に重大な役 一人一人の健康が國

16 國民服、國和服 海經濟 各種门集服 京城強軍工工目的 京城強軍工工目的 馬 渡 符 服 店

ビタミンB複合體の不足に陥りがちです。

特别案内

・の働きを弱

が充分に燃燒同化されず精が充分に燃燒同化されず精

經に炎症を起し、仕事疲れ

四肢倦怠、脱力

求貸倉庫。

日本刀・別の日本の一日本刀・別の日本の一日本刀・関係の一人となる。

稻畑商店頭出張所

電話終れた〇八番地寮ホテル

いには脚氣に陷

ところが、われくは平素「ピタミンBの少

い米飯」に主食の大部分を依存してゐる結果

計八學級の増加 子供の弄火

期日は四月中旬 上川會議所の移轉 職域奉公の自覺

し、健康をより増進するや米食人に多いB缺乏を補正 持薬として甚だ貴重です。 ピタミンB要素が相倫り相助けて綜合設を濃厚に抱有する鮮母類で、各く調和された一定の天然比率で、然 う……この際エピオス錠が

坪する點に獨自の優 即ち日日…日をよ



鯛生產業或會社

タイピスト採用高空産は関加層は表面である。

麗高六三五五番

於 · 旅 · 新 印 · 新 · 司 · 副

朝鮮二共物會計

红游高雪林三年元

温度人院産売備

大日本麥酒株式會社

自川

2000歳…一円大十銭 粉末もあり

寫眞戦と機械材料 受験生募集 必勝の実力養成 京城研究日子 京城研究日子 京城研究日子

田營業案人

寫眞·材料

南さんも感激

温顔に興農の心を説く

京城府聯の改革

電話申込みの受付

難しくなる認可の申請手續

新たに三部を設置

中一十二月二十八日川葡萄寺本土地の大学園を主産地とする。 一世界の全地とする。 一年をび取り、 一年をび取り、 一年をが集ってある我南方の 共学園を主産地とする。 一年をび取り、 一年をが、一年のでは、 一年のでは、 一をでは、 一をでは、 一をでは、 一をでは、 一をでは、 一をでは、 一をでは、 一をで

滿洲電信電話株式會社

大院票備 泰號 是, 人院票備 泰號 是, 人院票備 泰號 是, 人院票備 泰號 是, 人员会员。

智グリコヤデ

ミンナ オリタ 美野藝

キシャゴッコ

五月の『兒童愛』

銀行本店 原本語公義、左記了通子決定数据明日立三無相 根式排入公告 室天、哈爾僧、劉本哈爾、安東各支店 分支行 分支行 原語、應順、懷口、大連、安東、霧州各 東京日本橋、名古屋、大阪、柳戸、福岡東北(龍島市)富山各支店東北(龍島市)富山各支店

京城中等學院

粉鮮無線通信學校

ŝ

睛の合格者

菊一文字謹製軍刀

4. 和 第一 二中**徒 募** (計芸製造) 等題院院

汗ばむ春の前奏曲

矢張り軍馬が

徴發馬は賴りにならぬ

6 員券

ヴェノスアイルス、絶讃の作品初公演

けふの天氣

高品朝村

電業株式會社

産業 を が が 病薬 門

本城店 海城店 清津店

(富) 士 (高) /古 根以府古市町-四新地 都46年間/ 投資量 作4所未9前-15-8地 東林本) 3577年

四月 23456 五日間 每夕七時期演

巴里、ブラツセル、ヘーグ、獨逸、紐宵、メキシコ











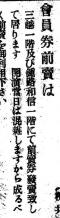










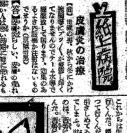


一階二階三〇四五〇、11階100元00元



體位向上の季節 植樹記念日を盛大に













死」三回、一とロゴムのみます



金五十圓八十錢

一十一團九十五錢









日本の傳統廉恥の氣風と

恭しく逞しい子供を

國民學校と父兄」

•

偏食矯正の

好機です

はおとそ一三百種ありますが、基 大勢の子供と一緒に食事

とともあります、局像がら来る繁 などに関する製瓶力も動くして、 などに関する製瓶力も動くして、

型の代時期な対すを開始しているようを解析している。

とれから先も、また舌野がつい 外たか割りやしません」

時局下の半島

の御家庭必ら御家庭必ら御家庭必

伊勢良夫(書)

それは独田も可識しいと思って つ灯(む)

11・おっと待て

ノーシン応れちゃ大變だ



會而湖上社会式株然石王花

間洗髪です もかくつた。

京

施

10・00 (東) 規(・中日のユース

明日のきょもの

鮮美術品所旗部

朝鮮教育令改正公布

歓迎の準備全く成る

伊太利からの歸途再會

ヒ獨總統會談

外相伊都口

滿洲國軍の發展 日本軍の援助に感謝

于治安部大臣入京談

南總督ける元山へ 平元線開通式臨席 (經顧

たっていた。 を先に派遣して、そ を先に派遣して、そ にあさせた。





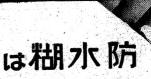


志

二國志」梗概 of white (出職) 吉川英

英志(486)





消牛騰洗粉は一歩進んだ粉末です 事務所に學校に、是非共和

から、品物を傷つけず、油店を落 **%品に優る** 理想的細菌産品です。 し、洗び、贈き、消散等の三重の 御家庭に工場に商店に

英國の危機は焦眉

獨海空軍の封鎖戰愈よ激化

家擧つて常會

事務打合會

あす愛國日

が興導指全 討檢の黎眞

國民學校分野

勿絶の幸ひた。これでい んとの説け既になりかけ

恐れをなして、逃げ懸にな 野らない様子を見たので交配して、兵の機集力を缺さぬうちから、すでに膨脹は が気ではなくなって来た。 かる事だ。今日の親は。… かたことをしてゐたら、やが の大兵は任分に暴れまはつて、この機を外すな、とば勝りさつた。 こんでゐた曹操の部でも、 ルン塗ヶ易容モニレ誰 トンイペル性水

> ベ性水用裝內 特 耐耐 特約店募集 カタログ 進晃

耐アル 火水 長

贬く、南の阜へ脈けのほ

油性ペイントに優る 水性ペイント

専門家用

/用代の酸石・粉磨

特約店募集

定個

丁二東目丁四町川赤停電市區旭市阪大 版品製學化生新 番三二六三川畑語電 番〇円大〇一版大菩展

特約店募集

■日家用 | 一の森ンド人 | 有 定價五〇數一圓

(國民服、モンベ、一般衣服)

ス・フ、人絹、毛織物 職 適 品 一般織物類

手軽に出来て最高の効果を得 を水で溶かして開着すれば 要を水で溶かして開着すれば

新料金算定の方法は

果して砂糖の斤量足らず

け
ふ
經
警
拔
打
檢
登
で
暴
る

遺見部隊

山は雪・咲き観れる櫻花齋贈

春の西陣御 召

粉適 荷着 會大 (附 1) (附 1) (階1)(階1)

★興甌へ總力持場へ全力★ 陣の愛京 0 y 倫 λ

京 城



寸學了院

募生

集徒

皮膚淡尿 性病科 医学學 1 漫 邊 電

朝鮮 總督府朝鮮 競馬協會 國民總力朝鮮聯盟朝鮮軍司令部

あすラヂオが號令





血の滲む居留民の敢闘









シンの中国の最大恢復する

た此の 一鍬 、伊達騒動實記/ビが 絢爛六声 川 春 代 原 健 作 に力こめ 温心

子久花瀧·郎太凡明見

保溫防晉工事請負

烈だ力だ總力

りまで はまで は、本舗 勝八

階六

(時 6)

徳力

古

版

湯澤商店工事部

選 展 四階

ع ت 郎氏 リお召陳列 1 お召陳列 2 お召陳列 2 日本 2 日 東列 2 日 東列 3 日 東列 藝

御同伴で御來場下さい 4月1日-6日

一會場 四階催場

精力強進剤となる。一日

丹台大連解のしてゐたり もの浸けてあるなり飽あそぶ

級り出て立つ妓庄や遠山火

歌火あかり月あかりある起伏かな

今晩のラヂオ

兵はよう

強った。

●頭の痛を心疫に- ノーシン

「オウ、其方式も無国 駅になって、



六〇六號と





新井謹也氏作陶展

二日から三越五階で開催

総出氏の作総数 日から十一日まで)▲東東作ぶ、 か年で七年、東 「順等を職長」 「馬」 ▲東領 ・ 「「順等を職長」

ポスターも全廢 映畵街の新體制

京城興行協會の決議

地震と思ばのかりかくくと 女のかっとがないかいとい

安作品と教育を

公方(150) 井窟洲湾 芳彦【書】

態町で一杯おどらうといつて

「世直し公方」梗概『正典の町

藝

高義東畵伯に就て

東部共衆の諸国への異に有終の美一郎、兼は「謝君」「贈

「川崎にさ。あずは動生日だから、

映畵劇場

田

を興へる最後の鍵といふべきでは

動きまったいけ



